|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2019【シナリオ】様式1　**提案**　※2～3枚以内でわかりやすく記述してください。 | | | | | | | | | |
| プロジェクト名 | | プロジェクト名（e-Radに入力した研究開発課題名）を記入(30字程度) | | | | | | | |
| 研究開発期間 | | （　　　）年間（最大2年間） | | | | | | | |
| 研究代表者  氏名 | | （フリガナ） | | |  | | | | |
| （漢字等） | | |  | | | | |
| 所属機関 | |  | | | | | | | |
| 住所 | | 〒 | | | | | | | |
| 電話番号 | |  | | | | | FAX | |  |
| E-mail | |  | | | | | | | |
| 部局 | |  | | | | | | | |
| 職名 | |  | | | | | | | |
| 協働実施者  氏名 | | （フリガナ） | | |  | | | | |
| （漢字等） | | |  | | | | |
| 所属機関 | |  | | | | | | | |
| 住所 | |  | | | | | | | |
| 電話番号 | |  | | | | FAX | | |  |
| E-mail | |  | | | | | | | |
| 部局 | |  | | | | | | | |
| 職名 | |  | | | | | | | |
| 研究開発活動 | 社会課題・目的 | 1. 解決しようとする社会課題の概略 2. SDGｓ達成のビジョン（目指すべき姿） 3. ビジョン達成に向けた共創の重要性がステークホルダー間で認識・共有されていること。 4. 対象とする社会課題やその検討状況が示されていること。 5. 提案される技術シーズを用いての社会課題への取り組みを希望する理由（主に『社会課題に取り組む当事者の代表』が記載）   各項目について200字程度にまとめてください。 | | | | | | | |
| （６）キーワード（自由記入） | | | | | | | |
| 方法 | 期間中の目標と達成 | （１）目標とその達成方法の概要（基になる研究開発成果は様式2.1参照）  ・研究開発支援を受ける期間中の目標を記載してください。  ・目標の達成方法について、具体的な実施項目と実施項目毎の期間・対象（人・組織・地域等）を箇条書きで示してください。  ・競合する研究開発の有無、競合がある場合はそれらと比較した本提案の基となる研究開発成果の差異を説明してください。  ・可能性試験の実施計画を具体的に示してください。（規模、参画者、実施場所等）  ・全体で200字程度にまとめてください。 | | | | | | |
| 資金 | 総額 | （千円） | | | | うち初年度 | （千円） |
| （２）研究開発費の主な使途と金額（千円） 主な業務項目別に概算金額を記載してください。 | | | | | | |
| 効果 | （１）研究開発活動の対象・受益者  社会課題の解決によってどのような便益が誰にもたらされるか、便益を享受する人々が社会課題解決のためどのような協力をするかを100字程度にまとめてください。 | | | | | | | |
| （２）プロジェクト終了後の継続性  プロジェクト終了後、どのように研究開発活動を継続するのかを簡潔に記載してください。 | | | | | | | |
| （３）本プログラムが果たす役割 本プログラムの支援がない場合の問題について簡潔に書いてください。 | | | | | | | |
| 協力組織 | プロジェクトに協力する関与者・組織を記載してください。 | | | | | | | |

【備考】

2019【シナリオ】様式2.1　**研究開発プロジェクトの基となる技術シーズ（１）**

（1枚以内にまとめてください。社会課題の解決に向けた技術シーズ、解決のためのアプローチや手法のアイディアについてわかりやすく記載してください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技術シーズの 名称（概要、課題名） |  | | |
| 研究  実施者 |  | 研究者  番号 |  |
| 所属  役職 |  | 研究  分野 | ・自由記入 |
| 提供を受けた  公的資金名 |  | | |
| 報告書、  URLなど | ・URLが無い場合は、掲載された雑誌、特許、本などを明記してください。  ・別途、コピー等の送付をお願いする場合もあります。 | | |
| 知的財産権  の有無 | ・出願番号などを記入してください。 | | |
| 使用  許諾権 | ・技術シーズの所有者や特許権者から、研究開発活動に関する使用許諾を得ているか、まだ得ていない場合はその見込みや進捗状況を記載してください。 | | |
| 参考  文献 |  | | |
| 研究代表者  (協働実施者)  との関係 |  | | |
| 技術シーズの概要 | ・技術シーズの概要について記述してください。  ・様式2.2と併せて記入してください。  　＜ポイント＞  ・専門家以外にも分かるように平易な文章で記述してください。  ・必要に応じて、図表を用いても構いません。  ・プロトタイプの試作やフィールドテストの経験があれば記載してください。 | | |

2019【シナリオ】様式2.2　**研究開発プロジェクトの基となる技術シーズ（２）**

（1枚以内にまとめてください）

|  |  |
| --- | --- |
| 社会課題の解決に向けた技術シ  ーズの概要（２） | ・解決のためのアプローチや手法のアイディアについて、様式2.1　に続けてこの範囲で記入してください。 |

2019【シナリオ】様式3.1　**研究開発プロジェクトの計画（１）**　　　（1枚以内にまとめて書いてください。）

**１．計画表**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | 2019年度 | 2020年度 | | 2021年度 | | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 終了後 |
| 2020.3 | 2020.9 | 2021.3 | 2021.10 |  |  |  | 2024.9 |  |
| Ａ | 1  2  3  4 |  |  |  | シナリオ作成 |  |  |  |  |  |
| Ｂ | 1  2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃ | １  ２  ３ |  |  |  | 評価 | **ソリューション創出フェーズ** |  |  |  |  |
| Ｄ | 1  2  3  4 |  |  |  |  | マイルストーン |  |  |  |  |
| Ｅ | 1 |  |  |  |  |  |  |  |  | ↑  終了報告書  （ソリューション） |

↑

年次報告

（次年度計画）

↑

終了報告書

（シナリオ）

↑

年次報告

（次年度計画）

計画表中の記載は例示です。

背景と研究開発支援を受ける期間中の目標も踏まえて、上記の計画表（概要）を作成してください。大項目は、「様式１ 提案」の「期間中の目標と達成」に記載した実施項目と同じにしてください。

　＜ポイント＞

* PDCA（特にC（中間評価）の時期・観点・方法等）、KPIを考慮して、主となる計画を記述してください。
* 四半期、上下期、年度などの区切りよりも、活動の進捗を考慮してスケジュールを作成してください。
* シナリオ創出期間中に重点をおいて具体的なマイルストーン（時期、定量的な評価項目）を記入してください。また、SDGｓ達成のビジョンをイメージしその先のソリューション創出、終了後も見据えた計画としてください。
* 研究開発開始後（令和元年11月以降）速やかにプログラム総括等による研究開発実施場所訪問（サイトビジット）を行いますので、計画表にこのサイトビジットの予定を明記してください。
* 研究開発進捗の中で、プログラム総括等によるサイトビジットを希望する時期を計画表に記載してください。年１～２回が目安です。

2019【シナリオ】様式3.2　**研究開発プロジェクトの計画（２）**　  
（2枚以内にまとめて書いてください。）

**２．計画表の説明**

* 様式3.1の計画表で示した実施項目（大項目および中項目）について、資金計画との整合性を読み取れるように、実施内容を具体的に記載してください。
* 各実施項目について、研究開発に取り組む主体（「研究代表者」、「協働実施者」、「研究代表者及び協働実施者」、「コーディネーター」、「その他（氏名）」、など）を記載してください。
* シナリオの創出とその先のソリューション創出に向けたマイルストーンについても、時期を明記し、できるだけ定量的に説明してください。
* プロジェクト終了後も具体的な担い手（『社会課題に取り組む当事者の代表』等）が事業を継続できる研究開発計画・体制も記述してください。
* PDCAやKPI、主となる計画を記述してください。

2019【シナリオ】様式3.3　**研究開発プロジェクトの計画（３）  
１．資金計画**（1枚以内にまとめて書いてください。）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 単位：千円

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 1年度 (2019.11～2020.3) | 2年度 (2020.4～2021.3) | 3年度  (2021.4～2021.10) | 合計 |
| 研究開発費  (直接経費) | 物品費 |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 合計 | |  |  |  |  |

主要費用項目の説明：

* 主要費用項目の使途目的を説明してください（単位：千円）。特に全経費に占める割合の大きいものは研究開発活動上の必要性がわかるように記載してください。
* 2019年度は、その研究開発期間に応じて研究開発費を配分してください。なお、研究開発期間は202１.10末までです。
* 間接経費は、原則直接経費の30％を上限として措置されます。本表への記載は不要です。
* 詳細は、「5.5 研究開発費」をご参照ください。

2019【シナリオ】様式3.3　**研究開発プロジェクトの計画（３）**（２．３．あわせて1枚以内にまとめて書いてください。）

**２．研究開発費（直接経費）の内訳（2019年度）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 費目 | 品名 | 積算根拠（単価・個数等） | 概算額（千円） |
| 直接経費 | 物品費  旅費  人件費・謝金  その他 | ソフトウェア  国内出張  技術補助 | @16,000×1個  @20,000×10回  @1,000円/時間×6時間/日×20日/月×5月 | 16  200  600 |

2019年度（5ヶ月分）の主な使途について、内訳を記入してください。

**３．特記事項**

* その他、費用面で特記すべき項目を記入してください。

2019【シナリオ】様式4.1　**研究開発プロジェクトの組織体制（１）  
１．研究代表者、協働実施者**（2枚以内にまとめて書いてください。）

**（１）研究代表者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究代表者 | 氏名（フリガナ）： | 生年月日（西暦）： |
| 所属機関／組織名： | |
| 部局： | 職名： |
| 〒　　　　　　　住所： | |
| 連絡先（TEL 、FAX 、 E-mail） | |
| 緊急連絡先（携帯電話など）： | |

**研究代表者の略歴：**・研究開発を推進する上で必要十分な経験を有するかの判断材料とします。

**（２）協働実施者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 協働実施者 | 氏名（フリガナ）： | 生年月日（西暦）： |
| 所属機関／組織名： | |
| 部局： | 職名： |
| 〒　　　　　　　住所： | |
| 連絡先（TEL 、FAX 、 E-mail） | |
| 緊急連絡先（携帯電話など）： | |

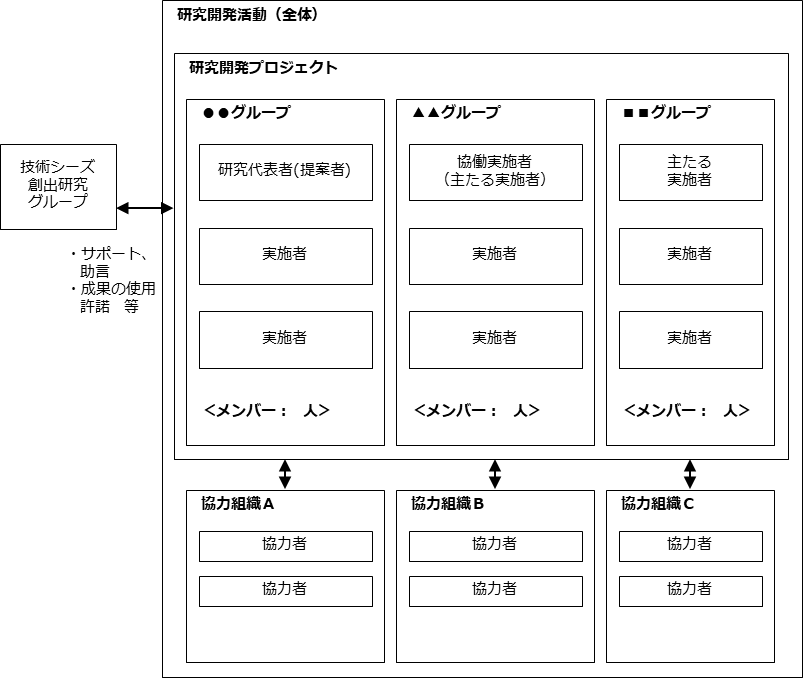
**協働実施者の略歴：**・研究開発を推進する上で必要十分な経験を有するかの判断材料とします。

**（３）研究代表者と協働実施者のこれまでの関係**

・研究代表者と協働実施者がこれまで共同で活動した実績などを記載してください。

2019【シナリオ】様式4.2　**研究開発プロジェクトの組織体制（２）**

**２．研究開発プロジェクト組織図**（1枚以内にまとめて書いてください。）



* 上図を参考にプロジェクト全体の組織図を作成してください。
* 「第5章 社会技術研究開発における研究開発の推進等について」、「第8章 提案公募Q&A」も参照ください。
* 研究代表者が協働実施者を兼務する場合は、該当グループは削除してください。兼務する場合は「4.5.2 提案者の要件」「第8章 提案公募Q&A」も参照ください。

2019【シナリオ】様式4.2　**研究開発プロジェクトの組織体制（２）**

**３．研究開発組織の位置づけ**（1枚以内にまとめて書いてください。）

* 研究開発に関わる全体の組織の中での各グループ、組織の位置づけを説明してください。
* 海外の機関に所属する方が、海外の機関を拠点に主たる実施者としてプロジェクトに参加される場合、その理由を記載してください（「5.10 海外の機関に所属する方が主たる実施者として参画する場合」「第8章 提案公募Q&A」参照）。
* 対話・協働を行うステークホルダーによるネットワークの構築と活動状況についても説明してください。

2019【シナリオ】様式5　**他制度での助成等の有無**（1枚程度でまとめて書いてください。）

**研究代表者（提案者）名：**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **課題名(プロジェクト名)** | **期間** | **①研究費　　（期間全体）**  **②研究費　　（2019年度）**  **③研究費　　（2020年度）**  **④研究費　　（2021年度）** | | **役割**  **（代表/分担）** | **ｴﾌｫｰﾄ（％）** |
| SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム | （本提案） | 2019  ～  2021 |  | 12,000千円 | 研究代表者 | 30 |
|  | 3,000千円 |
|  | 6,000千円 |
|  | 3,000千円 |
| 科学研究費補助金  基盤研究(B) | ○○○○○○○○○○  ○○ | 2019  ～  2021 |  | 6,000千円 | 代表 | 10 |
|  | 2,000千円 |
|  | 2,000千円 |
|  | 2,000千円 |
| （申請中）  ○○財団  助成金事業 | ○○○○○○○○○○  ○○ | 2019 |  | 1,000千円 | 分担 | 5 |
|  | 1,000千円 |
|  | 0千円 |
|  | 0千円 |

**協働実施者（提案者）名：**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **課題名(プロジェクト名)** | **期間** | **①研究費　　（期間全体）**  **②研究費　　（2019年度）**  **③研究費　　（2020年度）**  **④研究費　　（2021年度）** | | **役割**  **（代表/分担）** | **ｴﾌｫｰﾄ（％）** |
| SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム | （本提案） | 2019  ～  2021 |  | 4,000千円 | 研究代表者 | 30 |
|  | 1,000千円 |
|  | 2,000千円 |
|  | 1,000千円 |
| 科学研究費補助金  基盤研究(B) | ○○○○○○○○○○  ○○ | 2019  ～  2021 |  | 6,000千円 | 代表 | 10 |
|  | 2,000千円 |
|  | 2,000千円 |
|  | 2,000千円 |
| （申請中）  ○○財団  助成金事業 | ○○○○○○○○○○  ○○ | 2019 |  | 1,000千円 | 分担 | 5 |
|  | 1,000千円 |
|  | 0千円 |
|  | 0千円 |

**＜各助成金の背景説明＞**

* 研究代表者と協働実施者の分のみ記述してください（兼務する場合は片方のみ）。
* 採択中、あるいは申請中の他制度の助成と本プログラムとの関係、配分などを説明してください。
* 本プログラムと関係があれば、中断された助成も含めて記入してください。
* プログラム名、制度名、代表／分担などの役割を記入してください。
* メンバーが重複する場合には、その旨も記入してください。